

九大学研都市メールマガジンvol.167 ( 令和7年2月号 )

opack\_mailmagazine

九大学研都市メールマガジンvol.167 ( 令和7年2月号 )

opack\_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

九大学研都市駅北口のバス待合所「SKIP」が生まれ変わりました  
これまでもバス待合所として利用されていましたが、明るくキレイに改装されました。  
コワーキングスペースやポップアップショップのほか、「モビリティハブ」として、「ラクすく」や「電動レンタサイクル」のポートも設置されるなど、駅からの交通手段が拡充！  
詳細はSKIPモビリティハブ特設WEBサイトをチェック！  
<https://skip-mobilityhub.studio.site/>

### ○\*\*INDEX\*\*○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】2025年2月5日・12日・19日・26日（毎週水曜日）開催  
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)  
「Brown Bag Seminar Series 第175回～第178回」

【2】2025年2月21日（金）開催  
有機光エレクトロニクス産業化研究会事務局  
第20回 有機光エレクトロニクス産業化研究会について

【3】2025年3月6日（木）開催  
九州大学人社会協働研究・教育コモンズ オムニバスセッション  
知の形成史#14  
「ライバルの語源を論じて水道料金の値上げ問題に及ぶ 水文学と水法の話」

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)

～Brown Bag Seminar Series～

- 1 第175回 『キラルアミノ酸分析によるバイオマーカーと機能性分子の探索』
- 第176回 『持続可能な開発目標を達成するための低温プラズマ応用』
- 第177回 『国際教育交流の世界的な拡大と外国学歴・資格認証 ( Foreign Credential Evaluation: FCE)の重要性』
- 第178回 『細胞の“骨”を自在に操る!? -分子から始める細胞ライクな材料の設計-』

～Brown Bag Seminar Series ( 2025年2月分 ) の御案内～

#### 概要

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構 ( Q-AOS ) では「Brown Bag Seminar Series」を2021年4月から毎週水曜日のランチタイムに開催しております。本学のアジア・オセアニア地域やSDGsに関連する最新の研究活動を多くの方に知っていただき、異分野研究ネットワークや交流やきっかけの場を提供できればと思います。どなたでも気軽に御参加いただけます。

る内容となっております。  
途中参加、途中退室もOKです。皆様の御参加をお待ちしております。

-----  
<各回共通>

形式 オンライン (Zoom Webinar)  
言語 日本語・英語 (同時通訳あり。スライドやポスターも日英2言語対応)  
定員 500名  
対象者 どなたでも参加可能  
参加費 無料  
詳細 右記URLをご覧ください <https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/>  
問い合わせ 九州大学IQ支援室  
TEL : 092-802-2605 / E-mail : iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

.....  
【第175回】

タイトル 『キラルアミノ酸分析によるバイオマーカーと機能性分子の探索』  
( \*キーワード / キラルアミノ酸、診断、機能性食品 )  
日時 2月5日 (水) 12時10分 ~ 12時50分  
登壇者 瀧瀬 健司 教授 (薬学研究院)  
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_y5gTRzZXQCyEzsvIAIzzGw](https://zoom.us/webinar/register/WN_y5gTRzZXQCyEzsvIAIzzGw)  
.....

【第176回】

タイトル 『持続可能な開発目標を達成するための低温プラズマ応用』  
(キーワード / 低温プラズマ、窒素肥料、持続可能な開発)  
日時 2月12日 (水) 12時10分 ~ 12時50分  
登壇者 パンキャッジ アトリー 准教授 (プラズマナノ界面工学センター)  
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_1f0Wk2Z7R0Wm20WWOU\\_47Q](https://zoom.us/webinar/register/WN_1f0Wk2Z7R0Wm20WWOU_47Q)  
.....

【第177回】

タイトル 『国際教育交流の世界的な拡大と外国学歴・資格認証 (Foreign Credential Evaluation: FCE) の重要性』  
( \*キーワード / 外国学歴・資格認証、資格認証、大学入学者選抜、偽造資格、国際高大接続 )  
日時 2月19日 (水) 12時10分 ~ 12時50分  
登壇者 花井 涉 准教授 (人間環境学研究院 教育学部門 国際教育環境学)  
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_REvLsyzPQpyTGbwhLCEO\\_g](https://zoom.us/webinar/register/WN_REvLsyzPQpyTGbwhLCEO_g)  
.....

【第178回】

タイトル 『細胞の "骨" を自在に操る!? -分子から始める細胞ライクな材料の設計-』  
( \*キーワード / 細胞骨格、人工細胞、自己組織化、ナノテクノロジー、分子ロボット )  
日時 2月26日 (水) 12時10分 ~ 12時50分  
登壇者 井上 大介 准教授 (芸術工学研究院 未来共生デザイン部門)  
参加申込 下記URLより、お申し込み下さい。

[https://zoom.us/webinar/register/WN\\_4fXnL\\_crTDOM4fV8iH2WbQ](https://zoom.us/webinar/register/WN_4fXnL_crTDOM4fV8iH2WbQ)  
.....

・ Brown Bag Seminar Series チラシ : [https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_33229\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33229_file.pdf)

2 第20回 有機光エレクトロニクス産業化研究会について

概要

有機光エレクトロニクス産業化研究会では、有機光エレクトロニクス関連の研究開発や市場動向について最新情報を発信しております。  
今回は、「有機光デバイスの解析・分析技術」をテーマに講演会を開催いたします。  
皆様のご参加をお待ち申し上げます。

-----  
日時 2025年2月21日 (金) 13:30 ~ 17:30 (講演会)  
17:45 ~ 19:15 (交流会)

-----  
場所 福岡県中小企業振興センター 401会議室（講演会）  
303会議室（交流会）  
-----

参加費 講演会：無料  
交流会：3,000円  
-----

内容  
講演 「有機光デバイスの光電物性評価」  
大阪公立大学大学院工学研究科物質化学生命系専攻 特任教授 内藤 裕義 氏  
  
講演 「回転型 Kelvin Probe による分子配向形式の分析と配向制御法の提案」  
信州大学工学部電子情報システム工学科 助教 大原 正裕 氏  
  
講演 「QDや有機材料のダメージレス電子顕微鏡観察事例の紹介」  
株式会社住化分析センター 千葉ラボラトリー  
材料解析グループ（筑波） 飯田 隆斗 氏  
  
講演 「有機光デバイスの解析・分析技術」  
株式会社東レリサーチセンター 表面科学第一研究室長 宮本 隆志 氏  
  
講演 「i3-opera 解析環境のご紹介」  
有機光エレクトロニクス実用化開発センター 研究員 小林 慎一郎  
-----

問い合わせ （公財）福岡県産業・科学技術振興財団内  
有機光エレクトロニクス産業化研究会 事務局 担当：彌永・山崎  
TEL：092-805-1850 / FAX：092-805-1851  
E-mail：i3-opera@ist.or.jp <https://www.i3-opera.ist.or.jp/>  
-----

・有機光エレクトロニクス産業化研究会 チラシ：[https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_33230\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33230_file.pdf)

### 3 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ オムニバスセッション 知の形成史#14 「ライバルの語源を論じて水道料金の値上げ問題に及ぶ 水文学と水法の話」

#### 概要

本シリーズでは、毎回人社系の先生をお呼びして、具体的な研究のお話をうかがいながら、いま一度それぞれの領域の「出来（いでき）はじめ」を紐解きつつ、現在の学問が時代や社会に何を要求されているのか、そして何ができるのかを考えます。人社系の知の意味と意義を問いなおすことを通じて、協働研究の「コモンズ」醸成を目指します。第14回目は法学研究院から、七戸克彦先生をお呼びして、水資源や水利権についてお伺いしていきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

-----  
日時 2025年3月6日（木）13:00～14:30  
-----

場所 九州大学 伊都キャンパス イーストゾーン1号館 E-C-203会議室  
及びオンライン会議形式（Zoom）  
-----

内容 知の形成史#14  
「ライバルの語源を論じて水道料金の値上げ問題に及ぶ 水文学と水法の話」  
天文学が天体に関する森羅万象を研究する学問であるように、水文学（すいもんがく）は水に関する森羅万象を研究する学問で、理系のみならず、人文・社会科学系の学問領域でもあります（水法（すいほう）は水文学の法律関係を担当する学問領域です）。  
「水掛け論」の語が水利紛争に由来するのは知られていますが、福岡市の水道料金が今後24%アップするのはご存じでしょうか。水道料金が収入の3%を超えると（＝年収600万円の家庭なら月額1万5000円を超えると）「水困難（water poverty）」が生じますが、福島県の水道料金は2万5837円、青森県で

も2万4620円になると予測されます。その原因についてもお話ししましょう。

[話し手] 七戸 克彦 (九州大学大学院法学研究院 教授)  
[聞き手] 宮崎 毅 (九州大学大学院経済学研究院 教授)  
[司会] 蛭沼 芽衣 (九州大学大学院人文科学研究院 助教)

-----  
対象者 どなたでも参加可能です。

-----  
定員 なし (対面の場合は50人)

-----  
参加費 無料

-----  
申込期限 2025年3月4日 (火)

-----  
申込方法 事前申し込み

下記URLはアクセスのうえ、事前参加申込をお願いいたします。

[https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event\\_31.html](https://commons.kyushu-u.ac.jp/collaborative/events/event_31.html)

-----  
問い合わせ 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ

<https://commons.kyushu-u.ac.jp/>

E-mail : [enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp](mailto:enquiry-commons@cmns.kyushu-u.ac.jp)

-----  
・知の形成史#14 チラシ : [https://www.opack.jp/files/MagazineDetail\\_33231\\_file.pdf](https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_33231_file.pdf)

----- 事務局からのお願い & お知らせ -----

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 (OPACK) では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。

産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

[http://www.opack.jp/files/TopicDetail\\_45\\_file.pdf](http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf)

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。

メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

[info@opack.jp](mailto:info@opack.jp)

-----